

<報道関係各位>

2025年3月25日
アディダス ジャパン株式会社

アディダス、「日本サッカー協会 オフィシャルサプライヤー」 契約延長を発表



アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：萩尾 孝平）は、公益財団法人日本サッカー協会（所在地：東京都文京区後楽、会長：宮本 恒靖、以下 JFA）と今後長期にわたる「日本サッカー協会 オフィシャルサプライヤー」契約延長について、基本合意に達しましたことを発表します。

アディダスは、1999 年以来、日本サッカー協会 オフィシャルサプライヤーとしてサッカー日本代表ユニフォームの提供をはじめとする、様々なサポート活動を行ってきました。2023 年からは、育成年代の選手を対象とした「育成年代応援プロジェクト JFA アディダス DREAM ROAD（ドリームロード）」を開始、JFA とともに未来の日本サッカー界を担う人材育成にも取り組んでいます。今回の基本合意により、26 年目を迎える本パートナーシップのもと、アディダスは「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という JFA の理念を共有し、日本にサッカーをより深い文化として根付かせる活動を続けてまいります。

今回の基本合意にあたり、JFA の宮本 恒靖会長は「この度、アディダス ジャパン株式会社と「日本サッカー協会 オフィシャルサプライヤー」契約延長の基本合意に至りました。これからも日本サッカーの発展に協働いただけることをとても嬉しく思います。アディダス ジャパンには 1999 年から日本代表チームを支援いただいています。私自身、2002 年、2006 年と 2 回のワールドカップでアディダスの青い代表ユニフォームに袖を通しました。日本中でたくさんの人々が選手と同じ青いユニフォームを身にまட்டுて日本代表を応援していた光景は、「この国でサッカーをもっ

と大きな存在にしたい」という自分の思いの原点になっています。SAMURAI BLUE やなでしこジャパンを始めとした各世代、各カテゴリーの代表チームのサポートはもちろん、選手の育成・強化、サッカーを支える指導者や審判員などの人材養成、大会の開催やグラスルーツなど、「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という JFA の理念の実現に向けてアディダス ジャパンと共に取り組んでいきます。」とコメントしています。

また、アディダス ジャパン代表取締役の萩尾 孝平は次のように述べています。「サッカー業界を牽引するブランドのひとつとして、この度 JFA との長期契約の延長を基本合意できたことをとても光栄に思います。日本においてサッカーをより広く、深くカルチャーとして浸透させていくことを目指すアディダスとして、ブランドの根幹であるサッカーをより一層盛り上げるべく、貢献してまいります。弊社理念である「スポーツを通して、私たちには人々の人生を変える力がある。」に基づき、サッカーを愛するすべての人へ向け、良質なプロダクト、サッカー文化に触れる多くの機会を今後も提供していきます。」

FIFA ワールドカップ 2026 や FIFA 女子ワールドカップ 2027 をはじめとし、2025 年以降も国際的に注目を集める大会が数多く予定されています。アディダスは今後も引き続き、SAMURAI BLUE となでしこジャパンの両チームを筆頭に、サッカー年代別代表、フットサル、ビーチサッカー、e スポーツ・サッカーの各代表を全力でサポートします。また、日本においてサッカーがより広く、深くカルチャーとして浸透していくことを目指し、JFA と共に活動をしてまいります。

©2025 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bar logo, the 3-Stripes mark, Predator, F50, Y-3 and Climacool are trademarks of adidas.

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダス コールセンター Tel : 03-6732-5461 (土日祝除く、9:30~18:00)